

飯田市立病院の組織の見直しについて

飯田市立病院

令和4年4月1日から次のように組織の一部見直しを行う。

1 見直しの目的

第4次中期計画の策定にあわせ、病院機能評価（医療の質改善のための第三者評価）で指摘された事項の修正を含め、病院組織の見直しを行う。

2 課題等

○病院機能評価の指摘事項

- ・医療安全部門が病院全体を管理する院長直轄の配置になっていない。
- ・地域医療部における患者サポートセンターと地域医療連携課の配置及び役割が明確でない。

○その他の課題

- ・部、課、科、センターなど、各々部署の配置レベルが分かりにくい。
- ・災害対策部門の位置づけがなく、DMA T（災害派遣医療チーム）隊員の所属があいまい。

3 見直しの内容

○院長直轄部門（病院全体を管理）の明確化

- ・経営企画部、医療安全管理部（名称変更）、医療情報部、災害対策部（新設）を院長直轄部門とし、管理者として担当副院長等配置
- ・DMA T隊員は、災害対策部に所属

○地域医療部門

- ・患者サポートセンターは、機能を充実させた「患者総合支援センター」に名称変更
- ・入院から退院までの患者支援に加え、福祉・介護等と連携した「退院後の生活を見据えた支援」の機能を追加
- ・地域医療連携課は、患者総合支援センターと連携して地域の医療機関の調整等を行う

○情報管理部門

- ・病院の情報化（DX）を推進するため、医療情報部を院長直轄部門に変更
- ・情報管理係を「情報システム係」に名称変更